

経 営 戦 略

秋田県 由利本荘市
スキー場運営特別会計

第 1 経営の基本方針

冬期観光レクリエーション拠点施設として、市民の健康と福祉の増進に資するため、安全で快適なスポーツ環境の提供とより良いサービスを提供する。

財政負担の軽減を図るためにも料金収入を確保し、施設の適正かつ効率的な運営と維持管理を行い経費の節減に努める。また、公債費以外の経費の一般会計からの繰入金金を削減するなど経営の健全化を図る。

第 2 計画期間

平成 28 年度から平成 37 年度まで 10 年間

また、財政事情に応じて適宜計画の見直しを行う。

第 3 投資・財政計画

投資についての説明

リフト等機器設備及び車両等（圧雪車、スノーモービル）については、スキー場安全確保のためにも、市総合計画に基づき適切な時期に整備更新を行う。

財源についての説明

投資に係る経費については、これまで過疎対策事業債が主な財源となっている。財政の硬直化を招かぬよう、一般会計との調整を図り繰入金額の抑制を図る。

第 4 効率化・経営健全化の取り組み

（1）組織、人材、定員、給与に関する事項

スキー場運営に必要な人員の確保に努め、常に組織体制や勤務体系の見直しを図り、適正な定員管理に取り組む。

（2）広域化に関する事項

本市唯一の観光施設としてのスキー場であり、市外からの利用客も多い施設である。近隣他スキー場やスポーツ店と連携を図り P R や誘客に努めると共に、スキー場間の情報共有を図るなど広域的な運営を展開する。

(3) 民間の資金・ノウハウの活用に関する事項

民間の経営手法を取り入れるなど、索道も含めたスキー場管理運営の指定管理者制度導入も視野に入れ検討する。また、索道機器保守点検業務は、これまでどおり民間への業務委託で対応するなど、経営の効率化を推進する。

(4) その他の経営基盤の強化に関する事項

これまで以上に安全安心なスキー場運営を目指し、職員ひとり一人の意識改革を進め、研修会などへ積極的に参加するなど経営意識の向上を図る。

(5) 資金不足比率の見通しとその評価、地方財政法に定める資金の不足額がある場合にはその解消策

公債費以外の経費について、一般会計からの繰入金額の抑制を図る。

(6) 資金管理・調達に関する事項

収支計画に合わせ、適正かつ効率的な資金管理及び資金調達を行う。

(7) 情報公開に関する事項

市広報により決算状況を公開する。

(8) その他重点事項

特記事項なし

(参考)

(1) 事業の意義、提供するサービス事態の必要性

本市における冬期観光レクリエーションの拠点施設として大きな使命を果たしている。

また、市民の健康増進と一般観光客の利用に供し、冬期レクリエーション活動によるゆとりある質の高い余暇活動に寄与している。

(2) 公営企業として実施する必要性

冬期に経営できる産業が少ない地域であり、その期間の雇用の場として大きな役割がある。